



平成 26 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社ジーンテクノサイエンス
代 表 者 名 代表取締役社長 河 南 雅 成
(コード番号：4584 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役 CFO 三 ツ 木 勝 俊
(TEL. 03-3517-1353)

新たな事業の開始及び Global Pharm Holdings Group Inc. (环球医药控股集团) との 業務提携交渉開始に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 2 月 27 日開催の取締役会において、下記のとおり、新たな事業を開始すること及び Global Pharm Holdings Group Inc. (环球医药控股集团) との間でヘルスケア関連事業に関する業務提携交渉を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨及び業務提携の理由

Global Pharm Holdings Group Inc. は、生薬原料をはじめとした医薬関連製品の製造及び流通における中国の代表的企業の一つであります。また、当社は市場の拡大が見込まれるバイオ医薬品に着目し、バイオ後続品事業及びバイオ新薬事業の 2 事業を柱として、医薬品開発に取り組んでおります。バイオ後続品事業は安定性を重視する一方、バイオ新薬事業は成長性を重視し、この両面から経営の安定と成長を目指すビジネスモデルを採用しております。

バイオ新薬の標準的な開発期間が 10 年～20 年であるのに対し、バイオ後続品の標準的な開発期間は 5 年程度であり、医薬品開発の分野では開発期間が短いという特長があります。しかしながら、研究開発費が先行投資として発生し、数年間にわたり経営成績を圧迫する点では新薬開発と同じと言えます。当社は、医薬品開発のための先行投資は将来の企業価値向上のために必須であると考えておりますが、一方で、上場企業として短期的な経営成績にも意を払わなければならないと強く認識しており、短期収益化事業の獲得についても積極的に情報収集を行ってまいりました。このような活動の中で、(株)ウィズ・パートナーズの協力を得て、Global Pharm Holdings Group Inc. との業務提携による短期収益化事業への参入を決定し、同社と事業化検討を開始する旨の覚書の締結に至ったものであります。

今回の業務提携の趣旨は、同社の有する豊富な生薬原料をはじめとした医薬関連製品について、当社の専門的知識とネットワークを駆使して高品質な付加価値をつけ、同社が有する広範な流通網にヘルスケア関連商品として供給することを主眼としております。今後、中国では高齢化が見込まれることから、それに伴い急速に拡大するヘルスケア関連市場に向けて、高品質な製品を投入してまいります。さらに、これに留まらず、将来的には同社との広範なビジネスに発展させていくことも想定しております。本事業は、専門的知識とネットワークをベースに製造受託企業等を活用して製品の付加価値を高めるという当社のファブレス型のビジネスモデルをそのまま応用できるという点で、従来の事業とのシナジーが見込まれます。当社は、医薬品に留まらず、より幅広くヘルスケア分野においてもバリューチェーンを構築することで、医薬品開発企業の弱点である短期の経営成績を改善し、さらなるビジネスモデルの進化を図ってまいります。

2. 新たな事業の概要及び業務提携の内容等

(1) 新たな事業及び業務提携の内容

事業の詳細は Global Pharm Holdings Group Inc. との今後の協議を経て決定する予定ですが、同社の有する豊富な生薬原料をはじめとした医薬関連製品について、当社の専門的知識とネットワークを駆使して高品質な付加価値をつけ、同社が有する広範な流通網にヘルスケア関連商品として供給することを主眼としております。

同社は薬草栽培の自社農場を保有しており、生薬原料などの天然素材を安定的に供給することが可能であります。一方、当社は医薬品開発を通じて豊富な専門的知識とネットワークを有しており、同社の天然素材に高品質な付加価値をつけることができると考えております。さらに、両社のシナジーによって生み出された製品は、同社が既に中国において保有する流通網に乗せることで、早期の売上獲得が可能になるものと期待しております。

(2) 新たな事業を開始する時期

Global Pharm Holdings Group Inc. と締結した事業化検討のための覚書において、事業の詳細について今後協議を行い、6ヶ月以内に正式な業務提携契約を締結することとしております。

(3) 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

事業の詳細は Global Pharm Holdings Group Inc. との今後の協議を経て決定する予定であり、新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額は、現時点では未定であります。

なお、事業の進め方といたしましては、従来のファブレス型のビジネスモデルを応用いたしますので、多額の設備投資などは現時点では想定しておりません。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	Global Pharm Holdings Group Inc. (環球医药控股集团)			
(2) 所 在 地	25/F, New World Center, No. 6009 Yitian Road, Futian District, Shenzhen, China			
(3) 代表者の役職・氏名	Yunlu Yin			
(4) 事 業 内 容	Distribution of pharmaceutical-related products, Traditional Chinese Medicine ("TCM") herbal pieces processing, and herbal cultivation			
(5) 資 本 金	5,115千円			
(6) 設 立 年 月 日	2010年6月14日			
(7) 大株主及び持株比率	1. 56.51% Global Pharm Holdings Limited, LLC 2. 26.09% Complete Fortune Holdings Limited			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2011年12月期	2012年12月期	2013年12月期
連 結 純 資 産		5,458百万円	7,162百万円	16,523百万円
連 結 総 資 産		13,597百万円	15,153百万円	23,409百万円
1株当たり連結純資産		24.05円	26.72円	32.90円
連 結 売 上 高		25,892百万円	30,799百万円	34,517百万円
連 結 営 業 利 益		3,113百万円	2,387百万円	3,560百万円
連 結 経 常 利 益		3,046百万円	2,213百万円	3,505百万円
連 結 当 期 純 利 益		2,429百万円	1,690百万円	3,129百万円
1株当たり連結当期純利益		4.34円	3.01円	4.34円
1株当たり配当金		－円	－円	－円

(注) 外貨建の数値につきましては、本日の為替相場で換算しております(資本金:1USD=102.3円、連結経営成績及び連結財政状態:1RMB=16.7円)。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成26年2月27日
(2) 契約締結日	平成26年2月27日から6ヶ月以内(予定)
(3) 事業開始日	未定

5. 今後の見通し

本業務提携による平成26年3月期通期の当社業績への影響は、軽微となる見込みであります。また、正式な業務提携契約が締結され本事業が開始された場合は、次期以降の売上高及び利益の増加が見込まれますが、現時点でその影響額を見積もることは困難であることから、確定次第別途お知らせいたします。

(参考) 当期業績予想(平成25年8月5日公表分)及び前期実績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (平成26年3月期)	312	△965	△974	△977
前期実績 (平成25年3月期)	60	△358	△373	△377

なお、Global Pharm Holdings Group Inc. と当社の共同プレスリリース文(日本語版、英語版)を末尾に掲載しておりますので、併せてご参照ください。

以 上

ジーンテクノサイエンスと Global Pharm が ヘルスケア関連商品開発に向けた戦略的提携を発表

2014年2月27日東京発

株式会社ジーンテクノサイエンスは、中国の大手製薬企業 Global Pharm Holdings Group Inc. との戦略的提携を発表した。ジーンテクノサイエンスは、バイオ後続品及びバイオ新薬の開発において実績を有するバイオベンチャー企業であり、Global Pharm は、生薬原料をはじめとした医薬関連製品の製造及び流通において中国を代表する企業である。この提携は、双方の強みを組み合わせることで、ヘルスケア関連商品の開発促進、アジア全域における両社の販売チャネルの拡大、将来的な投資及び協力機会の推進を狙いとしている。

この提携により、ジーンテクノサイエンスと Global Pharm は、革新的なヘルスケア関連商品の共同開発と、両社が持つ日本と中国の流通・販売チャネルの活用が可能となる。Global Pharm は、ジーンテクノサイエンスの医薬品開発、抽出技術の専門家チームの助言を受けることができ、同様に、ジーンテクノサイエンスは、中国最大級の漢方薬の標準化製造・処理システムを有する Global Pharm が栽培する世界有数の薬草原材料の安定供給を受けることが可能となる。

ジーンテクノサイエンスの代表取締役社長河南雅成氏は、「我々は生薬原料をはじめとした医薬関連製品の製造及び流通において中国の代表的な企業である Global Pharm との提携に心躍る思いである。我々の技術と専門知識は革新的なヘルスケア関連商品の開発に寄与し、我々も Global Pharm の高品質な薬草の提供と中国市場における広範囲な販売流通ネットワークの恩恵を受けることができるだろう。」と述べた。

Global Pharm の CEO 兼社長 Yunlu Yin 氏は、「我々はヘルスケア関連商品の改良に向けてビジョンの共有に至った。我々の製造・処理システムは、ジーンテクノサイエンスにとって最適なプラットフォームだと考えている。我々の高品質の薬草とジーンテクノサイエンスの最新の技術の組み合わせにより、双方のヘルスケア関連商品の向上が見込まれる有意義な提携となる。」と述べた。

なお、両社は事業化検討のための覚書に基づき、詳細について今後協議を行い、6ヶ月以内に正式な業務提携契約を締結することとしている。

株式会社ジーンテクノサイエンス（東証マザーズ：4584）

ジーンテクノサイエンスはバイオ医薬品開発において実績を有するバイオベンチャー企業であり、主な事業内容はバイオ医薬品の研究開発、製造及び販売である。本社は札幌。主にバイオ後続品事業とバイオ新薬事業の2事業を、臨床試験企業、非臨床試験企業及び製造受託企業との提携を通じて進める。

Global Pharm Holdings Group Inc.（非公開会社）

Global Pharm Holdings Group Inc. は、中国最大の漢方薬の標準化製造・処理システムを有し、野生種朝鮮人參の最大市場シェアを持つ中国の大手製薬企業。医薬品関連製品の流通、中国の伝統的な医薬品（TCM）の薬草加工、薬草栽培及び販売を行う。本社は深圳市。大規模な漢方薬栽培、地域の医薬品流通チャネルと販売網構築に重点的に取り組む。

Gene Techno Science and Global Pharm Announce Strategic Partnership to Advance Development of Healthcare-related Products

Tokyo, February 27th, 2014- Gene Techno Science Co.,Ltd. announced today a strategic partnership with one of China's leading pharmaceutical companies, Global Pharm Holdings Group Inc. Gene Techno Science is a Japanese biotech company which has solid track records on the development of biosimilar products and new biopharmaceutical products while Global Pharm is a leader in herb cultivation and pharmaceutical products distribution in China. This relationship aims to combine both parties' strengths in advancing healthcare-related product development, expanding their respective sales channels across Asia, and encouraging future investment and cooperative opportunities.

The partnership will enable Gene Techno Science and Global Pharm to collaborate on developing novel innovative healthcare-related products and to tap into their respective distribution and sales channel across Japan and China. Global Pharm will be able to consult with Gene Techno Science's team of experts in drug development and extraction technology. In turn, Gene Techno Science will have access to a stable supply of world-class herbal material cultivated by Global Pharm which has the largest standardized production and processing system in China.

"We are excited to collaborate with Global Pharm, China's leader in pharmaceutical products distribution and herbal cultivation, and to apply our technology and expertise to develop innovative healthcare-related products. We will benefit from Global Pharm's supply of high-quality herbs and their extensive sales distribution network in the China market," said Mr. Masanari Kawaminami, Chief Executive Officer at Gene Techno Science.

"In the area of improving healthcare-related products we share a common vision," said Mr. Yunlu Yin, CEO and Chairman of Global Pharm. "We believe our production and processing system platform provide a perfect fit for Gene Techno Science. Combining our high quality herbs and Gene Techno Science's advance technology, we anticipate a fruitful collaboration to advance our respective healthcare-related products."

Under the memorandum of understanding excuted here, Gene Techno Science and Global Pharm will discuss detailed terms and conditions of this strategic partnership and plan to execute a definitive agreement of this strategic partnership within 6 months.

Gene Techno Science Co., Ltd. (TYO: 4584)

Gene Techno Science Co., Ltd. is a biotech company in Japan, which has solid track records on the development of biosimilar products and new biopharmaceutical products. The company is headquartered in Sapporo Japan and operates in two business segments, including the biosimilar segment and the new biopharmaceutical product segment; both are operated through contract clinical trial companies, contract non-clinical trial companies and contract manufacturing companies.

Global Pharm Holdings Group Inc. (Private)

Global Pharm Holdings Group Inc. is China's leading pharmaceutical company with China's largest standardized production and processing system of herbal medicine and Asia's largest wild ginseng trade market. They are engaged in the distribution of pharmaceutical-related products, Traditional Chinese Medicine ("TCM") herbal pieces processing, and herbal cultivation and sales in China. The company is headquartered in Shenzhen City and they focus on large scale Chinese herbal medicine cultivation, regional pharmaceutical distribution channels construction, and building sales network.